

ふたかみ NEWS プチトマト

水風船で暑さをぶっ飛ばせ！！



7月2日の開所日は水風船でのあてゲームをしました。鬼やアニメ、ゲームのキャラクターを紙一面に描いて水風船をぶつけていきました。日差しは強かったのですが涼しく過ごすことが出来ました。(泉谷)



はびきの園隣の新しいグループホーム『ハーモニー(女性ホーム)』が6月6日から、『ハミング(男性ホーム)』が6月13日からスタートしました！
新しく始まった生活に、なかま達は期待半分、不安半分…。なかま同士で遊んだり、居室で趣味に没頭したりと思い思いに過ごしています。
ホームが安心できる場になるよう、これから力を合わせて頑張っていきたいと思います！(波多江の)

このまちで暮らしたい
「障害者生活耕房」(グループホーム)
—建設基金のお願い—
2022年6月open！！
新しい暮らしを支える拠点として…
建設基金へのご協力よろしくお願い致します。

◆郵便振替◆
【口座番号】00950-3-225417
【加入者名】社会福祉法人ふたかみ福祉会

◆銀行からゆうちょ振込◆
【金融機関コード】9900 【店番】099 【預金種目】当座
【店名】〇九九店(ゼロキユウキユウ店) 【口座番号】0225417

8月の予定

定休日 毎週水曜/日曜

休み 13日(土)
15日(月) 27日(土)

*午前貸し切り→7月11日(月)

★Instagram★
⇒ cafe-hapibar.com

お問い合わせ先
072-958-3232

- 後援会入会及び更新の方々(敬称略)
- 【2022年6月】
- ・下原保 三宅渡 以上5口
 - ・竹田直樹 山田恵 以上4口
 - ・山口鋼一 井上重蔵 森和寛 以上2口
 - ・桑原一章 田中恭子 四方理雄 原田豊治 村上彩子 小松佳子 南美智 宮脇英昭 宮脇紀子 以上1口
- ボランティア 垣内秀夫様
- アルミ缶回収(6月分) 546kg
- ありがとうございました

◆2022年度ふたかみ福祉会後援会入会、更新のお願い◆
法人では新しくグループホーム2ヶ所をたちあげました
皆様の引き続き日中支援事業所や相談支援へのご支援をどうぞよろしくお願いいたします。
【個人会費：1口3,000円 団体会費：1口10,000円】 郵便振替口座：00940-5-325894



障がい福祉連続講座 「知ってほしい障害年金のはなし」

7月7日(土) ふたかみ福祉会生活工房はばたきアネックスにて、障がい福祉連続講座が開催され、障害年金支援ネットワークの会員でもいらっしやる社会保険労務士の鈴木健司先生を迎え、「知ってほしい障害年金のはなし」というテーマで講演いただきました。障害年金については、将来のことを考えるとぜひ申請したいと思われている方が多いのですが、いざ申請しようと思っても「手続きが複雑でよくわからない」「この病院に行けばいいのかわからない」「申請しても受理されるだろうか」等、わからないことだらけで後回しにされている方も多く、そのような方々の為に、具体的な事例を交えながら、参加者の皆様の現況に沿ったお話をさせていただきました。まずは私達が障害年金の申請を行う際に、市役所の年金課等に問い合わせることが多いと思いますが、公的機関の窓口の担当者が、知らない、間違っていることがあるらしく専門家からのア

ドバイスも必要であること、あと、主治医、医師の診断書が重要で、それでほぼ決まるということ、本人が一人で生きていくのがどれだけ困難な状況であるのかを、できるだけ詳細に書いていたかなければならず、日常生活の困難さをいかに伝えられるかで、受理されるかどうかが決まるそうです。実際の診断書のコピーに基づいてお話をしていただき、主治医の先生の考えや思い、実際審査する担当者、医師の関わり方、申請から結果がでるまでの工程などを、かなりリアルに伝えていただきましたので理解しやすかったです。「本人や家族は、専門職から見れば、かなりの日常生活の困難さに伴うと思われるような事でも、長年にわたる疾患や障害との付き合いから、それが当たり前のこととして常態化していることが少なくない。生活(障害)の客観視が必要」と言われていたことも、すごく共感できました。(大竹)

平和を願って

今から77年前の1945年8月15日に第二次世界大戦および太平洋戦争が終戦を迎えました。私自身はもちろん、私の周りにはこの戦争を経験した人は居ませんでした。しかし、戦争を知らない世代だからこそ当時の戦争が起こした悲劇や人々の苦しみを知る必要があると思っています。

私自身が太平洋戦争について学びきっかけとなったのが、小学4年生の時に家族旅行で沖縄県にある平和祈念資料館やひめゆりの塔に訪れた時に見た戦争の記録です。当時小学生だった私はそこで見た映像や写真を見て衝撃を受けました。家族と一緒に当時の防空壕(ガマ)の見学に行くなど戦争について様々な学び機会がありました。戦争を経験した人から当時の様子を聞く機会もありました。そこで私が思ったことはなぜ人は争いを繰り返すのか、何故大切な命を奪い合うのか。何故戦争をする必要があるのか。大人になった今

でも理由が分らずにいます。

現在ロシアがウクライナ侵略を行っています。多くの人の命が失われており、ニュースを見るときに心が痛くなります。ロシアにはロシアの主張があり、ウクライナにはウクライナの主張がありますが、その主張が正しくても間違えていても人の命や生活を奪っていい理由にはなりません。この戦争が一日でも早く終わり、全員が平和で暮らせる世の中が来ることを願っています。

なかまはもちろん、家族さんや働く職員も毎日幸せに過ごせるように、小さなケンカや争いがあった際にも相手の事を思いやり、「ごめんなさい」と伝えることを大切に忘れないことが戦争をせずに平和な世界を作るために必要なことだと思います。一人一人が笑顔で過ごし、これからも「平和」な世界で過ごしていきたいです。(波多江ひ)

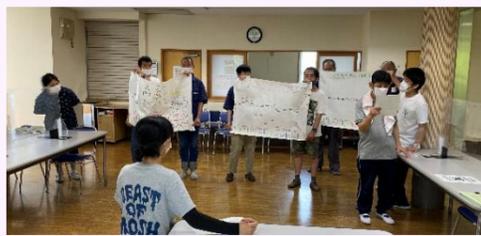
後援会 総会

6月17日(金)約2年ぶりに対面での後援会総会を生活工房はばたきアネックスにて無事開催することができ、はびきの園からなかも代表とし、2名参加しました。参加者から「まだまだコロナ禍で様々な制約がある中、どのような活動をしていくことができるのか」、「以前取り組んでいた活動をそのまま行うのではなく、新しい形へ変えていく機会なのではないか」、「後援会の弱いところは、時代に乘れないのではないのか」など厳しい意見もありましたが、様々な意見を吸い上げ実行していくことが、今後なかまの活動の場・生活の場を、職員の働く場を、ふたかみ福祉会を支えていく活動に繋がっていくのではありませんかと思われました。(山田)



ボーナス交渉

6月に入り一年の折り返しを迎えて、今年もボーナスがもらえるかな...という声があつたなかから、も聞こえてきました。園のなかまにとって大きな懸案事項であるボーナスがもらえるかどうかの交渉が7月1日にありました。各クラス売り上げ表をつくり、日々の仕事の頑張りを訴えました。今回は、収益が伸びたこともあり、1.5か月の支給が全体に伝えられました。班として取り組まなければならぬ課題もはっきりと示された



ので、一同協力し合って仕事を進められればと思います。(東)

ボーナスを ください!!



まーち班 遠足

6月17日(金)に、河内長野市にある府立花の文化園に遠足に行きました。1名体調が万全でなく残念ながら欠席となり、仲間3名での遠足となりました。梅雨に入っただ後でお天気が心配されましたが、当日は晴れ時々曇りで熱中症や体力の消耗に気を付けながら、予定通りの場所に行くことが出来ました。入場ゲートの目の前に障害者用駐車スペースがあり、ゲートを入ると目の前に見事な装飾花壇が広がっていました。ちょうどユリ祭りが開催されており色々な色や種類のユリの花が群植されており、初夏の日差しの中凛々しく咲き誇る姿はとても見応えがありました。バラ園ではたくさん品種のバラが咲いており、甘い香りも楽しむことが出来ました。クレマチスや



花の文化園

紫陽花もとてもきれいでした。他にも涼しい木立の道を散策したり大温室で珍しい熱帯植物を見たり、他の入園客やワンちゃんに挨拶したりしました。昼食と午後からの休憩タイムにはレストハウスで休憩しました。パスタを食べたり、イチゴソフトクリームも味わいました。帰る前に家族への御土産を職員と一緒に何がいいかなあと考えながら購入しました。まーちの仲間の、美味しい顔、びっくりする顔、まぶしそうな顔、そしてとびっきりの笑顔、沢山の表情を見ることが出来ました。班の仲間と共に自然に触れ色々な事を感じることが出来ました。とても充実した楽しい一日となりました。(磯野)

